記　者　発　表　資　料
令　和　８　年　１　１　月　６　日
復　興　・　危　機　管　理　部　消　防　課
ＴＥＬ：０２２－２１１－２２６８
メール：syobouk@pref.miyagi.lg.jp

第７回
緊急消防援助隊
全国合同訓練



令和８年11月14日(土)・15日(日)

第７回緊急消防援助隊全国合同訓練

緊急消防援助隊とは

- 平成７年の阪神・淡路大震災を契機に創設
- 大規模災害に対応するための、全国的な消防応援制度
- 創設から約30年間で、**49**回の出動（令和８年１０月現在）

緊急消防援助隊全国合同訓練とは

- 緊急消防援助隊の技術向上、関係機関との連携活動能力向上を目的として実施
- 全国の緊急消防援助隊が参加
- 概ね５年に１回の開催で、今回の訓練は **7** 回目
- 東北地方で**初**開催

開催日

令和８年11月14日(土)・15日(日)

訓練会場

【メイン会場】
- 仙台塩釜港（石巻港区）雲雀野地区（石巻市雲雀野地区）

【サテライト会場】
- 南三陸町松原公園（南三陸町志津川）
- 仙台市消防局荒浜訓練場（仙台市若林区荒浜）
- 仙台地区石油コンビナート等特別防災区域（仙台市宮城野区港地内）



■ 想定「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震」

主な訓練内容

① 部隊進出訓練



迅速な出動・集結体制の確認・強化

② 後方支援・宿営訓練



自己完結型による後方支援体制の確立

③ 全国的な連携訓練



広域連携による効果的な部隊運用

④ 特殊任務部隊の実践的訓練



特殊車両を活用した特殊任務部隊の連携

参加規模

３５府県大隊　約６００隊(台)　約２３００人

主　催

総務省消防庁

訓練参加予定機関

各都道府県緊急消防援助隊、県内消防本部・消防団、自衛隊、警察、海上保安庁、DMAT　など

緊急消防援助隊
National Fire Service Team for Disaster Response

宮城県内宿営会場一覧

宮城県
Miyagi Prefectural Government

【前進拠点・宿営訓練】
（屋内宿営）
トライデントなかだアリーナ【登米市】

【宿営訓練】
（屋外宿営）
長沼フートピア トヨテツの丘公園
【登米市】

【宿営訓練】
（屋外宿営）
セイホクパーク石巻【石巻市】

【前進拠点】
（屋内宿営）
鎌田記念ホール【大崎市】

【前進拠点】
（屋内宿営）
富谷総合運動公園【富谷市】

【前進拠点・宿営訓練】
（屋内宿営）
東松島市矢本東市民センター・
東矢本中央公園・大曲地区体育館
【東松島市】

【前進拠点】
（屋内宿営）
大河原町総合体育館【大河原町】

【宿営訓練】
（屋内宿営）
角田市総合体育館【角田市】

南三陸町松原公園



仙台塩釜港（石巻港区）雲雀野地区



仙台地区石油コンビナート等特別防災区域



仙台市消防局荒浜訓練場



国土地理院地図　Googleマップ

各会場における予定訓練内容

メイン会場　約20ha
仙台塩釜港（石巻港区）雲雀野地区




○津波による複合災害事案

【訓練参加】
- 活動隊数　　約250隊
- 活動人数　　約1,250人




サテライト会場 ①【南三陸町松原公園】

活動隊数：約70隊
活動人数：約350名




○地震による複合災害事案（孤立地域対応）

サテライト会場 ②【仙台市消防局荒浜訓練場】

活動隊数：約33隊
活動人数：約150名




○地震による複合災害事案（市街地・住宅密集地対応）

サテライト会場 ③【仙台地区石油コンビナート】

活動隊数：約10隊
活動人数：約50名




○石油コンビナート火災対応訓練（14日のみ実施）

シャトルバス運行経路（詳細は宮城県消防課HPにて）

石巻駅

仙台駅

いしのまき元気いちば

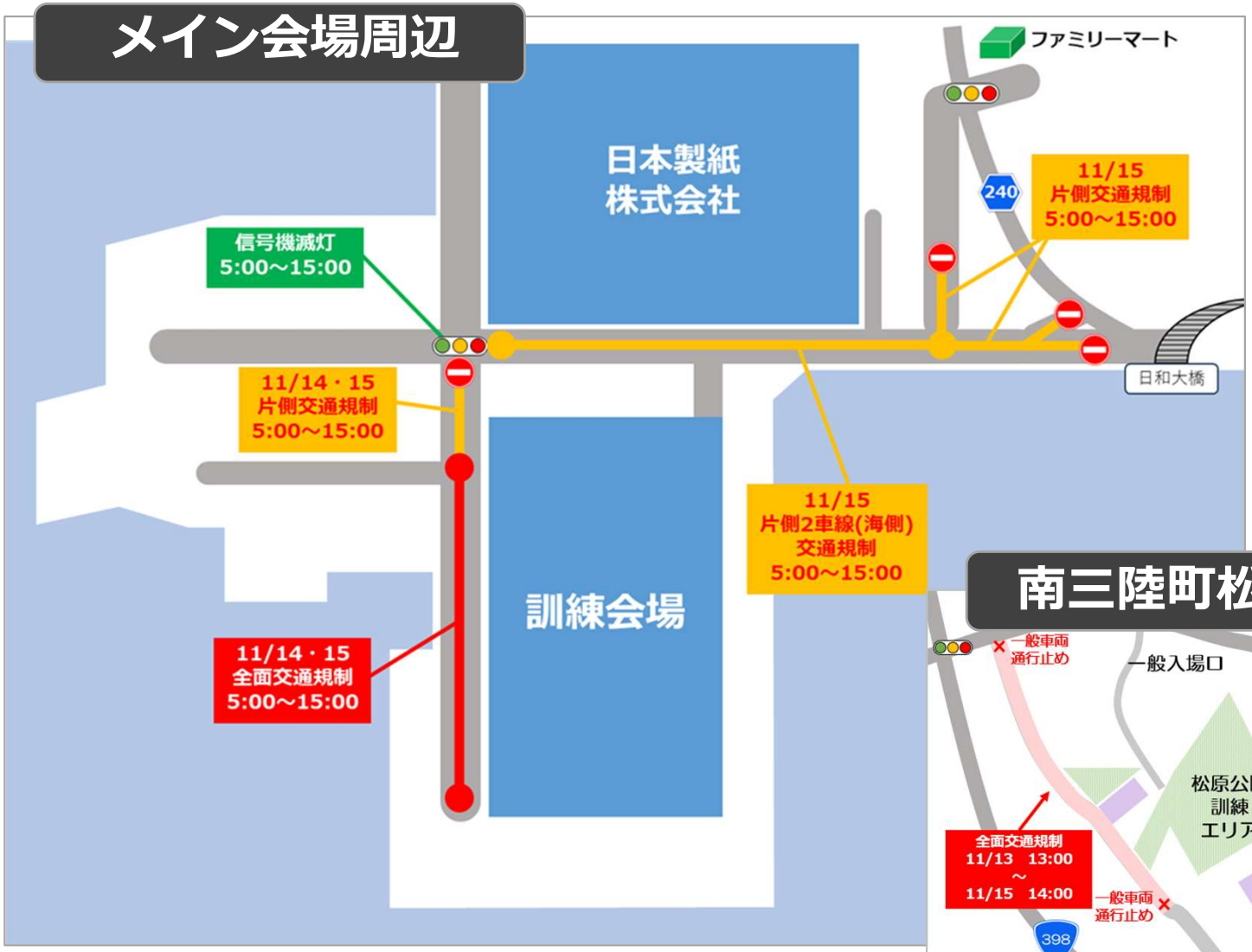
石巻南浜津波復興祈念公園
（東日本大震災みやぎ津波伝承館）

【臨時駐車場】
石巻南浜津波復興祈念公園門脇駐車場　約100台
石巻市一丁目広場駐車場　約80台
石巻市南浜マリーナ駐車場　約80台

メイン会場：仙台塩釜港（石巻港区）雲雀野地区
※一般参観者の駐車場はありません

第7回 緊急消防援助隊全国合同訓練　交通規制図

メイン会場周辺



南三陸町松原公園周辺



目　的

1．　防災意識の啓発

　訓練会場に隣接する雲雀野中央埠頭において、東日本大震災から15年が経過した宮城県の復興状況を発信し、宮城県民および来場者の防災意識を高める

2．　地域の魅力発信

　宮城県・石巻地域市町の観光PRブースや飲食提供エリアを設置し、地場産品の提供等を通じて、来場者へ宮城県の魅力を広く伝える



第７回
緊急消防援助隊
全国合同訓練

御理解と御協力を
お願いいたします。



令和８年11月14日(土)・15日(日)